

～ 市民とともに 栗東をよりよいまちに～

市民参画と協働による まちづくり通信



No. 108

令和元年9月30日発行

《問合せ》 自治振興課
TEL : 551 - 0290
FAX : 551 - 0432



令和2年度実施「元気創造まちづくり事業」 公開プレゼンテーションを開催しました！

9月29日（日）10時30分から令和2年度実施の「元気創造まちづくり事業」公開プレゼンテーションをコミセン大宝東で開催しました。今年は5団体の応募があり、限られた時間の中でできるだけ審査員にわかりやすく伝えようと、パワーポイントやチラシを使いながら工夫を凝らした発表をされました。



審査委員長講評（一部抜粋）

みなさん、おつかれさまでした。ご提案頂いた事業は、ひとつひとつ見てみると、どれも今の社会の中に大切なもので、今後ますます大切になってくる活動だと、今日の発表を聞いて改めて感じました。同時に、助成金申請などをきっかけに、みなさんの活動が広がっていくことは、それぞれの地域や市、もっと広く言えば日本の社会の中で大切なものが、どんどん沸き起こっていると感じました。本当にありがとうございます。

本日ここに集まれたみなさんは「もっと多くの人に知って欲しい、そして関心を持ってもらいたい」と思っているはずですね。社会状況や自分の周りの困ったことは誰しも考えますし、身近にどのような活動があるかもわかっておられると思うんですね。けれども、実際に足を運んでくれる、参加するとなるとちょっと違ってくる。そこのところをどう参加に結び付けていくのが、みなさんが一番苦労されているところだと思いますが、結局丁寧にやるしかないんですよね。派手に広報したら人が寄ってくるわけではない。日々のコツコツとした呼びかけや、丁寧な働きかけが参加に結び付くと思うんですよね。今、社会の中ではいろいろなサービスや面白いことがたくさんありますが、その中で、いかに自分たちの活動に反応してもらえるのかは、みなさん自身にかかっています。大変だと思いますが、ぜひ頑張ってくださいと思います。

私たちはこれから審査をしますが、良いとか悪いとか、正しいとか間違っているとかを話し合う場ではなく、みなさまの活動がスムーズにより効果的に進むためにどうしたらいいだろうと審査員みんなで知恵を出し合う場といった感じです。ですので、結果自体に一喜一憂される必要はありません。みなさんの活動が盛り上がるよう、審査委員も一緒になって頑張りますので、首を長くして結果をお待ちください。本日はありがとうございました！